



## □ 氷川神社

川越10ヶ町の総鎮守である氷川神社の創立は欽明天皇の即位2年(541)、武蔵国足利郡氷川神社(現大宮氷川神社)を分祀したと伝わる。境内の本殿と八坂神社社殿は県指定建造物となっており、本殿は銅板本葺で千鳥破風付の屋根、向拝部分には唐破風(からはふ)をあしらうなど凝った造りとなっており、壁面には50種類におよぶ江戸彫と称する精巧な彫刻が施されている。

